

令和5年度 名古屋市立汐路中学校グランドデザイン



【教育目標】

社会の変化に主体的に対応できる人間性豊かで、たくましい青少年の育成を目指す。

【校訓】

○ 健康 心身共に健全で豊かな人間性を養う。

○ 真理 合理的・創造的な知性と公正な判断力を養う。

○ 勤労 責任と協力の精神に富んだ実践力を養う。

- 名古屋市教育振興基本計画
- 名古屋市学校教育努力目標
「ともに学び 自からしく生きる」
- 名古屋市の学びの方針
「ナゴヤ学びのコンパス」(R5夏策定)
- 名古屋の授業づくりの重点
「なかまなビジョン」

【目指す生徒の姿】

運動に親しみ、健康で安全に生活する生徒

【知】

自分の目標をもち根気強く学習する生徒

【徳】

よりよい学校を目指し主体的に活動する生徒

【具体的な取り組み】

- 食育の充実
- スクールカウンセラーの活用
- 教育相談の充実、はあとるーむ室の活用
- 生徒理解のための調査・研修の実施
- 校内の教室以外の居場所づくり事業

- 人間力を高めるための校内研修、授業研究の実施
- 基礎・基本の定着を図る少人数指導の実施
- 生徒が主体的に取り組める行事の実施
- 個を大切にする特別支援教育の充実

- 身近な課題に目を向ける生徒会活動の充実
- ユネスコスクール・E S D活動の充実
- 生き方を考える職場体験活動の実施
- 自他ともに思いやる心を育てる道徳教育の充実

【令和5年度学校教育努力点】

主体的・対話的で深い学びの実現

～ICTを効果的に活用し、他者と学び合うことで、自他のよさに気づく生徒の育成～

- 小学校との連携
 - ・スクールランチ試食会
 - ・小中連絡会の実施
- 高等学校等との連携
 - ・進路講演会の実施
- 教育委員会、教育センター等との連携
 - ・校内研修への支援要請、各種事業への応募
- 児童相談所、区役所等との連携
- なごやフレンドリーナウ等との連携
- 子ども応援委員会との連携
- 発達障害対応支援員の活用
- 学校司書の活用
- スクールサポートスタッフの活用

【教育課題】

学校教育努力点推進委員会

教科等研究部会・特別活動研究部会・学年研究部会

- P D C Aサイクルを機能させるためのしくみ
 - ・教職員による評価
 - ・保護者への学校評価アンケート
 - ・生徒へのアンケート
 - ・学校評議員会での意見聴取

- 安心・安全な学校づくり
 - ・校内安全点検の徹底
 - ・情報管理の徹底
 - ・防犯・防災学習の充実

- P T A、学区諸団体との連携
 - ・部活動の交流事業、地域との連携
- 地域人材の活用
 - ・部活動外部顧問、外部指導者の活用

健康な心身の育成

確かな学力の育成

豊かな人間性の育成